



夏休み工作スペース

厚紙を使って、オリジナルの刀、しゅりけん、いんろうを作ってみよう！

- と き** 7月16日(土)～9月4日(日)
- と ころ** ギャラリー
- 参加費** 無料 ※申し込み不要

なつかしのおもちゃ・レコード・まんがコーナー

昭和レトロな品々を集めました。おもちゃは遊べます。

- と き** 7月16日(土)～9月4日(日)
- と ころ** ギャラリー



企画展

わたしたちの学校

明治5年の学制発布から150周年を記念し、市内全小中学校の貴重な写真や資料を展示します。なつかしい学び舎、恩師、仲間会いに来てください。

★記念冊子を無料配布

- と き** 7月16日(土)～9月4日(日)
- と ころ** 1階特別展示室



5月26日にオスのカピバラの「たいうよう」が亡くなりました。8歳でした。カピバラの寿命は5～10年ほどで、獣医による診断では死因は心不全でした。

たいうようは市内の方の寄付により平成28年に国内の動物園からやってきました。やや濃いこげ茶色の体毛が特徴的で来館当初は人懐っこかったですが、年を重ねるごとにオスらしくふてぶてしくなり体も大きくイノシシのようで、私を含め担当スタッフ以外の者が展示室に入ると「ポフッ！」と威嚇的な声を出して睨んでくるほどになっていました。毎日エサの時以外はあまり動かず、人気がイマイチだったため、運動もかねて「カピバラショー」を考案しました。本人も担当スタッフもあまり乗り気ではなかったのですが、そ



天国でゆっくり休んでね。

れでも絶大な人気を得ました。毛並みや体つきが良く、他の施設から見学に来た同業者たちに感心されていましたし、オスらしい一面も良く見せて、遠足で来た子供たちの前でメスの背中に乗りかかり興奮し、引率の先生たちを困らせるなどということもありました。晩年は高齢による歯の悪化で硬いものがうまく食べられず、担当スタッフ達はあの手この手で対策をして愛情を注いで飼育していました。主に女性スタッフが2人で主に担当し、時にはそこまで可愛がらなくてもいいのではないかと、いうほどに扱っていたので、とても幸せな生涯だったと思います。今まででありがとう。カピバラにしては常識外れなほどによく活躍してくれました。

竹島水族館 Aquarium ☎ 68-2059

館長の
ひなこいん



小林龍二

